

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	「Mukaijiminami児童館 だより」	12回(月1 回)	学童クラブ加入全家庭、学校 及び当該施設設置場所の元小 学校施設長、乳幼児クラブ参 加者。児童館法人理事、評議 員。	①児童を通じての配布 ②事業所並びに自宅へ配 布 ③配布可能な会合・イベ ントでの配布 ④館内配架 ⑤掲示板(地域含め)掲 示	① 児童館活動、学童クラブ・乳幼児ク ラブ・母親クラブの前月の活動の様子を 文と写真で知らせる。 ② 当月の活動予定(参加募集等)を知 らせる。 ③ 児童館からのお知らせやお願い事項 を掲載する。	児童館と学童クラブ保護者、乳幼児クラ ブ・母親クラブ参加者との連携に役立っ ている。また 児童館の様子をイメージし てもらうのにも役立っている。現在利用の アプリには写真を掲載しない事も保護者にご 理解いただいているので児童館だよりの写 真は楽しみにしていただいている。今後も より魅力ある紙面を目指し、一層の紙面の 充実を図り、関心を高めていけるようにし
	「向島南児童館からこんにちは」 (児童館だより地域版)	12回(月1 回)	学童クラブ加入全家庭、学校 及び当該施設設置場所の元小 学校施設長、乳幼児クラブ参 加者。児童館法人理事、評議 員。	①児童を通じての配布 ②事業所並びに自宅へ配 布 ③配布可能な会合・イベ ントでの配布 ④館内配架 ⑤掲示板(地域含め)掲 示	広報内容は 地域に向け手を目的として 児童館だよりの簡易版として手短な内容 で作成。内容は 以下の通り。 ① 児童館活動、学童クラブ・乳幼児ク ラブ・母親クラブの前月の活動の様子を 文と写真で知らせる。 ② 当月の活動予定(参加募集等)を知 らせる。	地域に児童館の存在を認識してもらう事を 課題として取り組んでいる。社会福祉協議 会、民生委員会との良好な関係を軸に町内 掲示板の活用を図りながら進めている。課 題としては 紙面の構成で「伝えたいこ と」と「見てもらいたい紙面」とのバラ ンスに より工夫が必要という点。
	「つくしんぼ通信」(児童館だ より乳幼児クラブ版)	12回(月1 回)	学童クラブ加入全家庭、学校 及び当該施設設置場所の元小 学校施設長、乳幼児クラブ参 加者。児童館法人理事、評議 員。	①保護者を通じての配布 ②事業所並びに自宅へ配布 ③配布可能な会合・イベ ントでの配布 ④館内配架 ⑤掲示板(地域含め)掲 示	① 主に乳幼児クラブ・母親クラブの前 月の活動の様子を文と写真で知らせる。 ② 当月の活動予定(参加募集等)を知 らせる。 ③ 児童館からのお知らせやお願い事項 を掲載する。	児童館と学童クラブ保護者、乳幼児クラ ブ・母親クラブ参加者との連携に役立っ ている。また 児童館の様子をイメージし てもらうのにも役立っている。より広範囲に 配布できるよう 配布先の拡大と同時に 紙面の充実にも努めていきたい。ただ傾向と して紙ベースで持ち帰る家庭が減っている ように思われるので 今後データベースで の広報をより進める形になっていくと思わ
	児童館掲示板掲示	随時	地域住民	① 児童館前(小) ② 元小学校北東角掲 示板 ③ 館正門横新規 掲示板 三カ所に児童 館だより、お知らせ・お 願い事項等を掲示する。	① 児童館からのお知らせ・お願 い事項等の掲示 ② 毎月の各「児童館だより」 ③ 京都市他 各種団体からのお 知らせ・案内 ④イベント参加募集等のお知らせ ⑤他団体イベント等の案内・お知 らせ	学校東南角、門横柵、門前小掲示板を有効 活用し、館の取組から地域イベント、市行 政からの広報等見やすく掲示できるよう になって グラウンドゴルフ等参加の地域 の方が目にしていられることが少しづつ増 えている。今後も掲示の仕方等工夫してい きたい。
京都市児童館ホームペ ージ並びにSNS(インスタ グラム)	毎月1回更新 (並びに随 時)	ネットユーザー(保護者及び 児童を持つ家庭や中高生を 主に対象)	児童館学童連盟HP Instagram(遊び内 容の写真、イベント予 定・案内)	児童館の概要並びに取り組みや行 事の紹介・案内、イベントの開催 案内	不特定多数に閲覧されることに留意して内 容をしっかりとチェックしている。また当館 としては現状、インターネット上に児童の 写真をアップすることを個人情報保護の観 点から良しとしていないので メインは企 画の予定お知らせ・案内になっている。S NSの利用に関しては 企画のイメージを 持ちやすいように 今年度より遊び内容・ 遊具の写真をInstagramにあげて広報	